

地域の財政課題の的確な把握と、効果的・効率的な情報提供

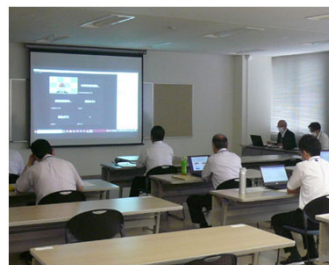
地方公共団体が抱える財政上の課題を的確に把握し、課題の解決策となり得る施策を紹介することにより、財政面での効果的・効率的なサポートを実施。

概要

○北陸財務局は、日々の業務で地方公共団体から聴取した**タイムリーな地域課題の解決**に向けて、財政講演会「財務局キャラバン」(※1)に併せて、以下の国の施策に関する説明会を開催し、**地方公共団体の情報収集をサポート**。

(1) 高齢化の進展に伴う扶助費の増加等、地方公共団体が抱える課題を解決する新たな官民連携スキームとして注目される**「成果連動型民間委託契約方式(PFS/SIB)」**(※2)の制度・事例を紹介。

(2) 財源確保に加え、寄附企業との新たなパートナーシップ構築の手段としても期待される**「企業版ふるさと納税」**の活用について、制度等を説明。



説明会の様子

※1 国の予算編成を担う財務省の主計官等が全国各地で国の財政に係る説明や意見交換を実施するもの。

※2 PFS(Pay For Success)/SIB(Social Impact Bond) : 国又は地方公共団体等が民間事業者へ事業委託等する際に、事業成果に基づいて、事業者の報酬額(支払)を変動させる仕組み。(SIBについては次頁参照)

取組の成果

財政課題解決に向けた効果的な情報提供

中央省庁等の施策担当者を講師に迎え、**具体的事例を共有**。

参加者の負担を軽減した効率的な情報提供

オンラインで異なるテーマの説明会を同時に開催。管内地方公共団体(36名)のほか、地域金融機関、商工団体を中心に**約100名が参加**。

参加者の声

- PFS/SIBについて「これまでは導入のハードルが高感じていたが、国に様々な支援メニューがあることがわかり有益だった」
- 企業版ふるさと納税について「機会があれば『企業と地方公共団体とのマッチング会』に参加したい」

①財務局キャラバン(財政講演会)

講師:財務省 主計局

②PFS/SIBに関する説明会

(1)PFS/SIBの概要

講師:内閣府 成果連動型事業推進室

(2)事例紹介(美馬市の取組)

講師:徳島県 美馬市

保険福祉部保険健康課

③企業版ふるさと納税に関する説明会

講師:内閣府 地方創生推進事務局

今後も、関係各課が連携し、地域が抱える課題やニーズの把握に努めるとともに、それらを解決するための一助となるような取組を実施していく。

地元大学で寄附講義を実施

北陸地域に所在する大学に対し、財務局が持つ専門的知識やネットワークを活かした、財政、税制、金融、経済の幅広い分野の講義を実施し、若者に必要な知識の付与に貢献。

概要

北陸財務局では、地域の大学からのニーズに応え、財政・金融・地域経済をテーマとした様々な分野の寄附講義を実施。

○より実践的な講義の継続的な実施

- ・法令等に基づく具体的な行政の対応について学ばせたいという大学からの依頼に対し、**より実践的な内容の講義**を財務局職員が毎年実施している。(富山大学・金沢大学)
- ・講義では、最近のコロナ対応等のトピックスも説明。

○国の機関等と連携したリレー形式の講義の実施

- ・幅広い現場を知りたいという大学からの依頼に対して、**北陸財務局が関係機関に呼びかけ**、金融庁、国税局、税関、政策金融機関等と協働し、リレー式(全15コマ)で講義を実施している。



金沢学院大学での寄附講義



コロナ禍でのリモート形式の講義

取組の成果

- 未来の北陸地域を担う若者に対し、豊富な水資源や伝統技術などの**地域の特性や魅力を発信**することで、地域に対する理解を深め、地域が抱える課題について考える場を提供。
- 成年年齢引下げによる参政権付与や金融リテラシーといった、**若者に必要な知識をタイムリーに付与**できる機会を創出。
- 学生からも「今まで全く意識していなかった地元経済のポテンシャルに気が付くことができ良かった。」「北陸での就職も検討してみたい。」といった、**北陸地域の魅力について再発見する場**になっている。

寄附講義を継続して実施することで、大学側の関係者や協働して講義を行う**国の関係機関等、地域関係者とのネットワーク拡大・強化**に繋がっている。引き続き毎年寄附講義を実施するなかで、経済・経営の学生だけでなく、他の学部の学生も対象としていく予定である。

地方公共団体に対する地域課題解決に向けた支援

石川県中能登町における地方創生に向けた取組に対し、PPP/PFIプラットフォーム(※1)への参加などの民間事業者等との連携推進等を中心に、多面的かつ継続的に支援。

※1 PPP/PFIプラットフォーム…PPP(官民連携事業)及びPFI(民間資金等活用事業)について関係機関との連携促進及び官民対話等を促進するプラットフォーム。

概要

- 北陸財務局は、公営住宅の建替えなどの諸課題を有する中能登町に対し、「PPP/PFIプラットフォーム」への参加を提案。北陸財務局エリアマネジメントPTが**継続的に伴走支援**することで、**深い関係性を構築**。令和3年度は新たに以下の課題について、同町の取組を多面的かつ継続的に支援。

古民家等歴史的資源を活用したまちづくり

「古民家を活用した地域価値向上」を目指す同町に対し、北陸財務局の中堅・若手職員PTが日本政策投資銀行とともに、**地域づくりを地域住民と考える座談会**の開催を支援(古民家活用等まちづくりの民間事業者も招聘)。



座談会の模様

公共施設の健全な維持管理・運営

道路や公園等の包括的民間委託を検討する同町に対し、PPP/PFIプラットフォームへの参加を提案。**民間事業者への効果的な周知**等を支援。



プラットフォームの官民対話

取組の成果

同町の諸課題に対する**多面的かつ継続的な支援**を通じて、地域の課題解決に向けた**官民連携による取組**を推進。

- 公営住宅建替え事業
地域内外の民間事業者や整備予定の大学と連携し、小学校跡地を活用した一大拠点づくり事業に成長。令和4年度に本格着工。
- 古民家等歴史的資源の活用
先進地視察が予定されるなど具体的な検討が進むとともに、古民家等歴史的資源を活用したまちづくり(地域活性化)を学ぶオンラインセミナー(※2)の開催にも発展。
- 道路・公園等の包括管理委託
PPP/PFIプラットフォームを通じ**民間事業者との新たなネットワーク**を構築。

北陸財務局は、地域が抱える課題等を的確に把握し、様々なネットワークを活用して、地域の課題解決をサポート

※2 同オンラインセミナーを通じ、北陸管内の他の自治体とも古民家等歴史的資源を活用したまちづくりに係るノウハウを共有。